京町

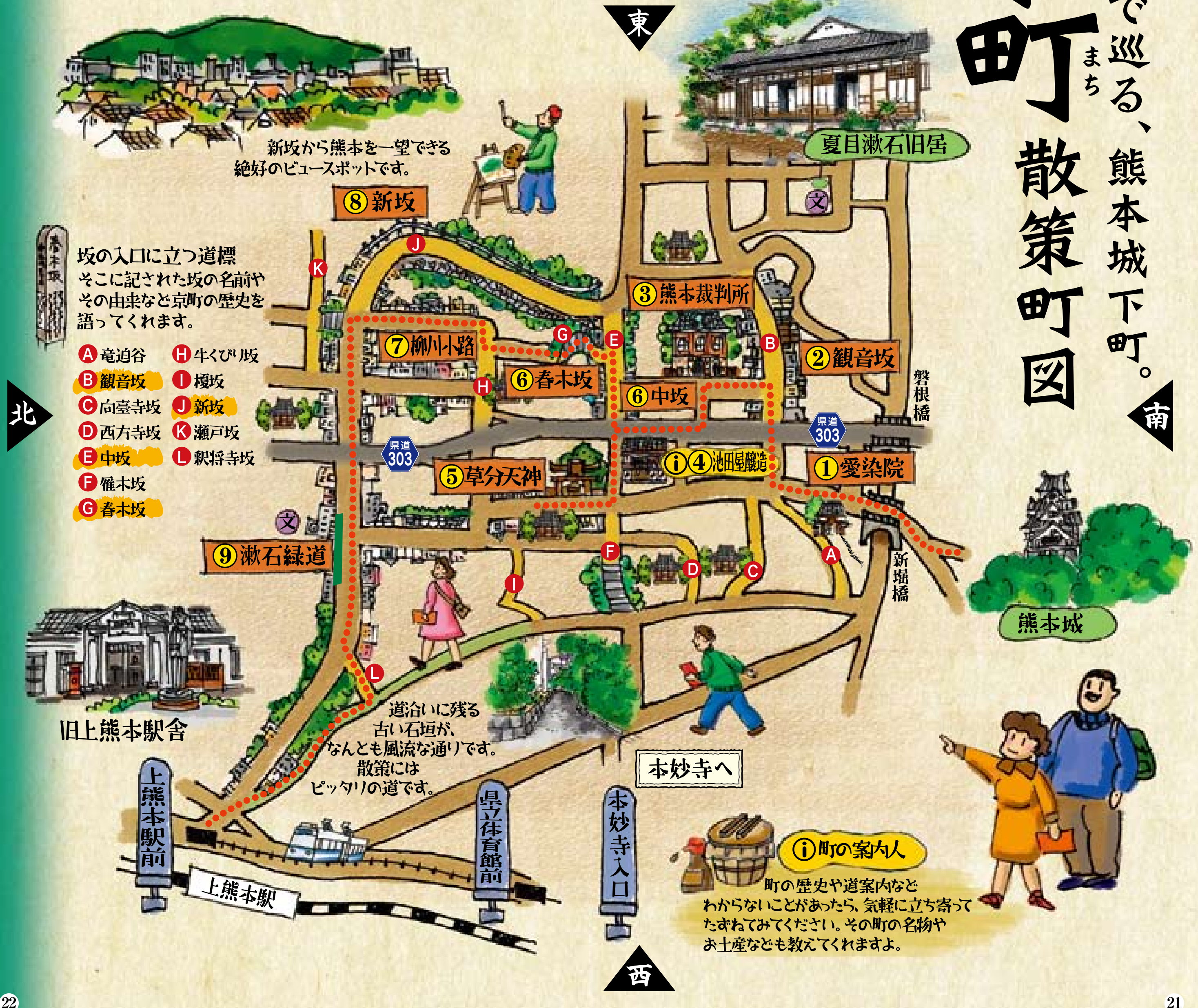
市電で巡る、熊本城下町。

京町（きょうまち）散策町図

モデルコース

◎所要時間 約60分

熊本城 Kumamotojyou
◁
① 愛染院 Aizenin
◁
② 観音坂 Kannonzaka
◁
③ 熊本裁判所 Kumamotosaibansyo
◁
④ 池田屋醸造 Ikedayajozo
◁
⑤ 草分天神 Kusawaketenjin
◁
⑥ 中坂・春木坂 Nakasaka・Harukizaka
◁
⑦ 柳川小路 Yanagawasyuji
◁
⑧ 新坂 Shinzaka
◁
⑨ 漱石緑道 Sousekiryokudo
◁
電停 上熊本駅前



新坂から熊本を一望できる絶好のビュースポットです。

坂の入口に立つ道標
そこに記された坂の名前やその由来など京町の歴史を語ってくれます。

A 竜迫谷
B 観音坂
C 向臺寺坂
D 西方寺坂
E 中坂
F 雁木坂
G 春木坂
H 牛くびり坂
I 榎坂
J 新坂
K 瀬戸坂
L 釈将寺坂

道沿いに残る古い石垣が、なんとも風流な通りです。散策にはピッタリの道です。

ⓘ町の案内人
町の歴史や道案内などわからないことがあったら、気軽に立ち寄ってたずねてみてください。その町の名物やお土産なども教えてくれますよ。

京町（きょうまち）

高台から市内を一望できる当時の繁華街。

京町の歴史は古く、奈良時代にはもうすでに開けていたといわれています。加藤清正は、この町に町人を移り住まわせ、要所要所に高級武士の屋敷や寺院を置きました。芝居や寄席、料理屋などが建ち並び、城下町の人々が集まる繁華街でもあったとか。また、参勤交代の道路（豊前街道）にあたる北方の要所であり、敵から発見されないように道路は凹状になっています。

◆坂からの眺めも、京町散策の楽しみのひとつ。

数万年前の阿蘇外輪山の噴火によってできたといわれる京町の高台。この地形から、京町には坂が多いのが特徴です。それぞれの坂には名前がつけられ、人々の生活の歴史をかいま見ることができます。

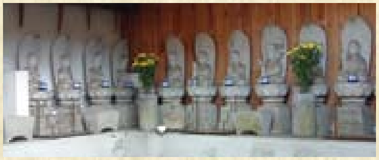
◆明治の文豪、夏目漱石が住んだまち。

五高の英語教師として赴任していた夏目漱石は、一時期京町付近（現在の内坪井町）に住んでいたことがありました。池田駅（現在の上熊本駅）から人力車に乗って帰宅途中、坂からの眺めに心を動かされ、「森の都」と熊本を賞したと言われています。

① 愛染院（あいぜんいん）

Aizenin

細川忠利が建立した真言宗の寺。忠利から預けられた愛染明王の絵があったそうです。門前には放牛地蔵の15体目があります。



どっしりと構える山門の内側には、石地蔵がズラリと並んでいます。

② 観音坂（かんのんざか）

Kannonzaka

京町から坪井方面に抜けるこの坂は、昔豊後街道が抜けていたところでもあります。現在は、その名の起こりの観音さまはありません。

夏目漱石旧居（なつめそうせききゅうきょ）

「坊ちゃん」や「吾輩は猫である」で知られる夏目漱石は、五高の英語教師として明治29年から約4年間熊本で暮らしました。その間に6回転居し、ここは5番目の家。後に、熊本時代の想い出をもとに「草枕」や「二百十日」の名作が書かれています。

夏目漱石旧居（漱石記念館）
入館時間／9:30～16:30
休館日／月曜（祝日の場合は翌日）
入館料／高校生以上200円
　　　　小中学生100円
問）☎096-325-9127

③ 熊本裁判所

Kumamotosaibansyo

明治11年に古城からこの地に移り、明治41年に赤煉瓦づくりの建物が建てられました。当時は、多くの見物客が押し寄せたといいます。現在でも、本館の玄関部分は当時のまま残されています。

④ 池田屋醸造

Ikedayajozo

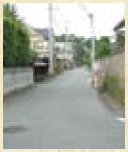
寛政年間創業の、老舗の醸造元。マルイケ醤油として広く親しまれています。土蔵づくりの建物が残り、玄関先の看板が目印。みそづくり教室が開かれており、手づくり味噌を食べたい！そんな方におすすめの店です。

問)☎096-352-0309

⑤ 草分天神［裏京町通り］

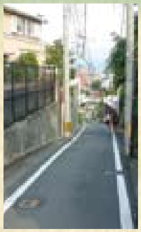
Kusawaketenjin

現在は閑静な住宅街のこの通りは、江戸時代は旅館が軒を連ねていました。通り沿いにある草分天神は、加藤清正が熊本城築城の際、一の天守の大黒柱を切り出した時、その木の根元から現れた天神像が祀られています。



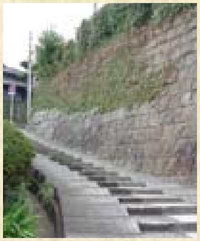
⑥ 中坂・春木坂

Nakasaka・Harukizaka

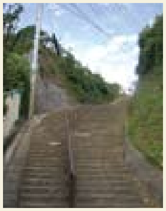


新坂ができるまでは、雁木坂と結んで、唯一本妙寺方面へ抜けられる東西の進路でした。

中坂の途中、石地蔵のある専念寺の門前から上る石段を、春木坂と呼んでいます。



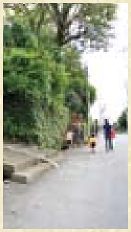
雁木坂［本妙寺へ］



急な坂に横木を階段状に埋め込んだので、この名が付いています。

⑦ 柳川小路

Yanagawasyuji



関ケ原の戦いで敗れた柳川衆を、加藤清正がこの地域に住まわせたことでこの名がついています。

⑧ 新坂 ⑨ 漱石緑道

Shinzaka Sousekiryokudo

夏目漱石来熊100年を記念して、京陵中学校前を整備し、この名がつけられた「漱石緑道」は、「草枕」に登場するハクモクレンやツツジがとても美しい通りです。

上熊本駅

旧池田駅。明治大正時代は、熊本市の玄関口でした。旧駅舎は、今も市電の電停の上屋としてその姿をとどめ、駅前にはこの地ゆかりの夏目漱石の銅像が建っています。また、小泉八雲の「停車場にて」の舞台になったのは、この駅のことです。